

浅間山系：浅間山（前掛山）

- ◆日程 2022年5月22日（日）
- ◆メンバー L：OT、SD、MD、今、TY、KT、DT
- ◆天候 雨のち晴れ

昨年同時期に四阿山と焚火泊のセットで前掛山を計画するも噴火警戒レベルが2に上げられ、前掛山は規制対象で断念。同10月には入山出来るも強風と雪に阻まれ山頂直前のシェルター迄で撤退。三度目の正直である今回、皆で楽しく登頂でき、大満足。（記：OT）

2日目、朝3:30に起床して共同テント内でSDさんがうどんを振舞ってくれる。天気はあいにくの雨模様。外の寒さと前日の焚火キャンプでお酒が抜けきっていない体に染み込む。片付けや準備を整えて、どの宿泊者よりも早くキャンプ場を出発した。車坂峠駐車場に車を止めて出発するはずが、8:00以降でないかと車を停めることが出来ず、仕方なく少し離れたアサマ2000パークに車を停めて山へと向かった。

登り始めてすぐに、雨のせいか地面がぬかるんでいて滑りながら登っていく。所々雪が残った状態だったので、一步一步慎重に歩みを進めていくうちにトーミの頭に到着。ガスがかかっている何も見えない。ヤマテンの予報では再度トーミの頭に戻ってくるときには晴れているとのことだったので、後の楽しみとして先を進む。鬼門の草すべりでは、雨の影響もあり、名前の通り滑りそうになりながらも、危険と感じたところは声を掛け合いながら降りて火山館へ。火山館を後にしてヘルメットを被り、前掛山へ登頂を開始する。石が多い登山道ではあったが、滑ることはなく、ひたすらに登っていく。一度シェルターに立ち寄り、前掛山へ。強風ではないが、風が吹いている中で無事に登頂。景色は切れ間から見えるのみであったが、一緒に登頂したメンバーと握手を交わして喜びを分かち合う。

前掛山を後にして、Jバンドのほうに向かう。岩肌が見えてその雄大な佇まいに登ってやると心意気を新たにす。岩壁を登るルートで苦戦しながらも仙人岳へ。休憩を少し取り、蛇骨岳へ。蛇骨岳辺りから徐々に晴れていき、黒斑山と2回目のトーミの頭ではついに前掛山の全貌を拝むことが出来た。ずいぶん長い距離を歩いてきたのだと実感した。ひとしきり写真を撮った後に下山を開始した。

私事ながら、初の100名山・初の2,000m越えの山で楽しみと同時に不安もあったが、一生忘れることのない登山となった。山の楽しさ全部盛り！といったルートで、経験値もかなり上がったような気がする。この会に入ってよかった、と心底思える登山であった。（記：KT）

CT：車坂峠駐車場 6:10 - トーミの頭 7:40 - 火山館 9:00 - 前掛山 11:08 - Jバンド 13:00 - 蛇骨岳 13:57 - 黒斑山 14:42 - トーミの頭 15:00 - 駐車場 16:06



<前掛山登頂>



<Jバンド>